

## 1 平成30年度事業実施状況

実施状況		実施状況の判断基準	事業数 全187
A	予定通り	事業を予定通り実施している事業	186
B	やや遅れ	事業の進捗が遅れている事業（計画期間内に挽回が可能）	0
C	遅れ	事業の進捗が大幅に遅れている事業（計画期間内に挽回が困難）	0
D	未実施	計画が見直され、実施していない事業	1

## 2 平成30年度重点事業実績（187事業のうち12事業）

取組方針	番号	事業名・概要	状況
I 安心して生み育てられる支援体制の充実	①	24時間体制の「育児相談コールセンター」の設置 育児不安を抱える保護者に対して、子育てに関する相談などに対応できる、コールセンターを設置、H28.9.9に開設。	A
	②	ふれあい子育て教室の開催 1歳の誕生日を機会に、子どもの成長を確認し、「あかちゃんから幼児へ成長する時期の子育てポイント」を親子で楽しみながら学べる教室を実施（12回、243組参加）	A
II すべての子どもが必要な幼児教育と保育を受けられる環境づくり	③	こども園での定員拡大 こども園の改築に合わせ、0～2歳児の受入枠を拡大（中山こども園の増築、若林こども園の保育所認可化により40人受入枠拡大）	A
		幼保連携型認定こども園の設置の推進 私立幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行を支援（名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園）	A
		公立こども園の園舎の整備 豊田市市有財産最適化方針に基づき、こども園3園の長寿命化対策を実施（大畑こども園、東広瀬こども園、東部こども園）	A
		私立園に対する施設整備費補助 私立園の空調整備、防犯カメラ設置、修繕などの施設整備に係る費用を助成（私立こども園8件、私立幼保連携型認定こども園5件、私立幼稚園2件）	A
III 子どもの権利の保障と青少年の健全育成	④	いじめ防止体制の整備 防止対策委員会3回、いじめ不登校対策推進委員会を6回実施、いじめ防止のキャッチコピーの募集・ポスターの作成	A
	⑤	ソーシャルメディアの適切な利用に向けた取組 青少年健全育成推進協議会、市PTA連絡協議会等の市民団体が『小中学生のスマートフォン・携帯電話利用ガイドライン「豊田のルール4か条」』の改訂、効果的なチラシ配布方法を検討	A
	⑥	放課後児童クラブと居場所づくり事業の一体的運用 学校敷地内で放課後児童クラブと地域子どもの居場所づくり事業を実施している浄水北小学校と飯野小学校で、長期休みを中心に両事業の交流を実施	A
	⑦	高校生・大学生の社会参加活動促進事業 大学と連携した、学生によるまちづくり提案や学生とハタラクをつなぐプロジェクトなど社会参加促進事業を実施（8事業、350人参加）	A
	⑧	若者サポートステーション・若者支援地域協議会の設置・運営 若者サポートステーション設置、H27.4開設 （登録者数172人、居場所・ジョブトレ参加者数のべ867人）、豊田市若者支援地域協議会の設置、代表者会議（5月）・実務者会議（7月、1月）の開催	A
	⑨	親育ち交流カフェの開催 保護者、地域住民、学校が協力して子育てに関する研修会や情報交換を実施（24回、762人参加）	A
IV 地域ぐるみによる子育て社会の創造	⑨	親育ち交流カフェの開催 保護者、地域住民、学校が協力して子育てに関する研修会や情報交換を実施（24回、762人参加）	A